

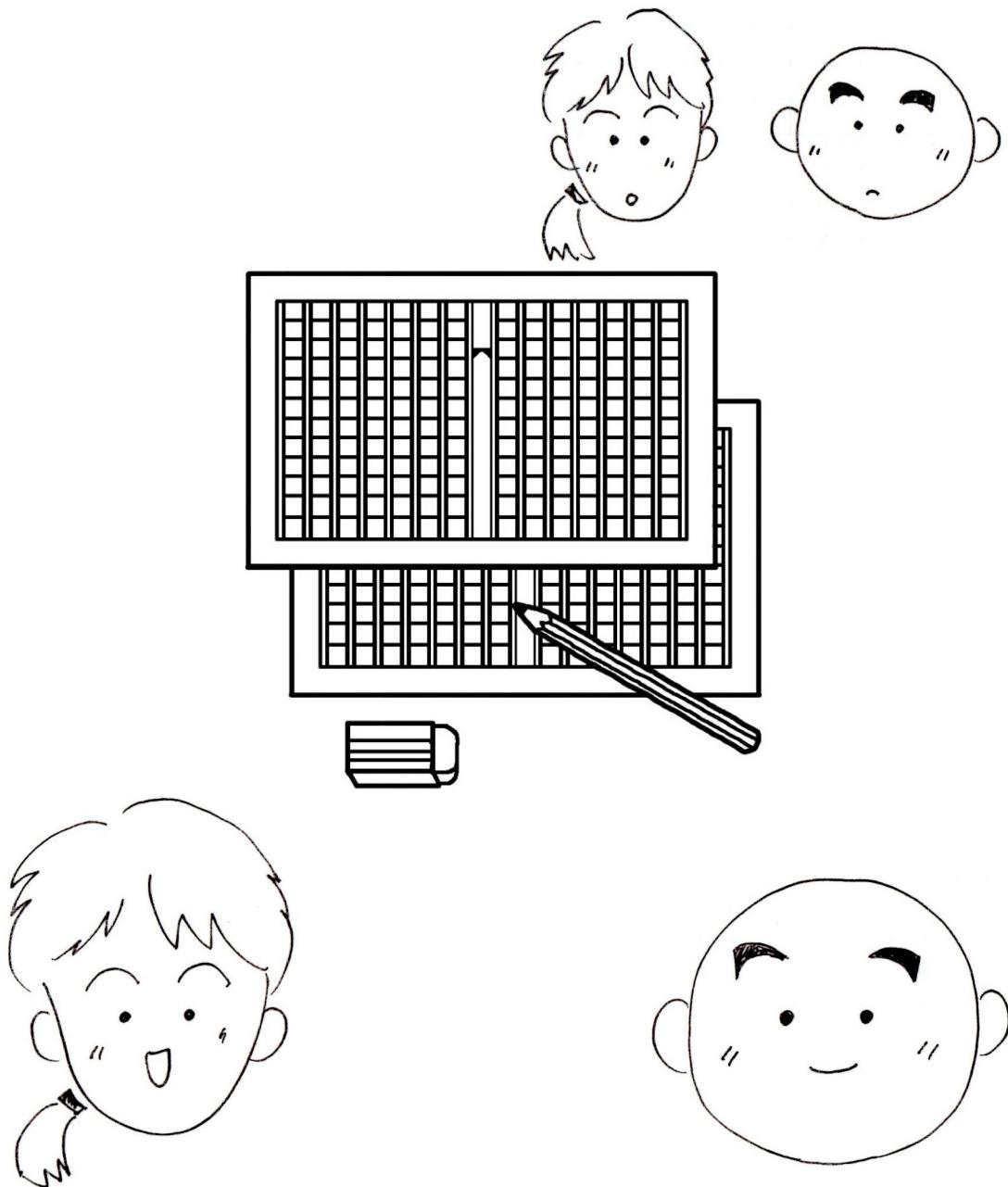
〔別添資料〕

（改訂版）

十一人の主張

—社会に目を向けて、

自分が考えたことを意見文で主張しよう



十一人の主張

—社会に目を向けて、自分が考えたことを意見文で主張しよう—

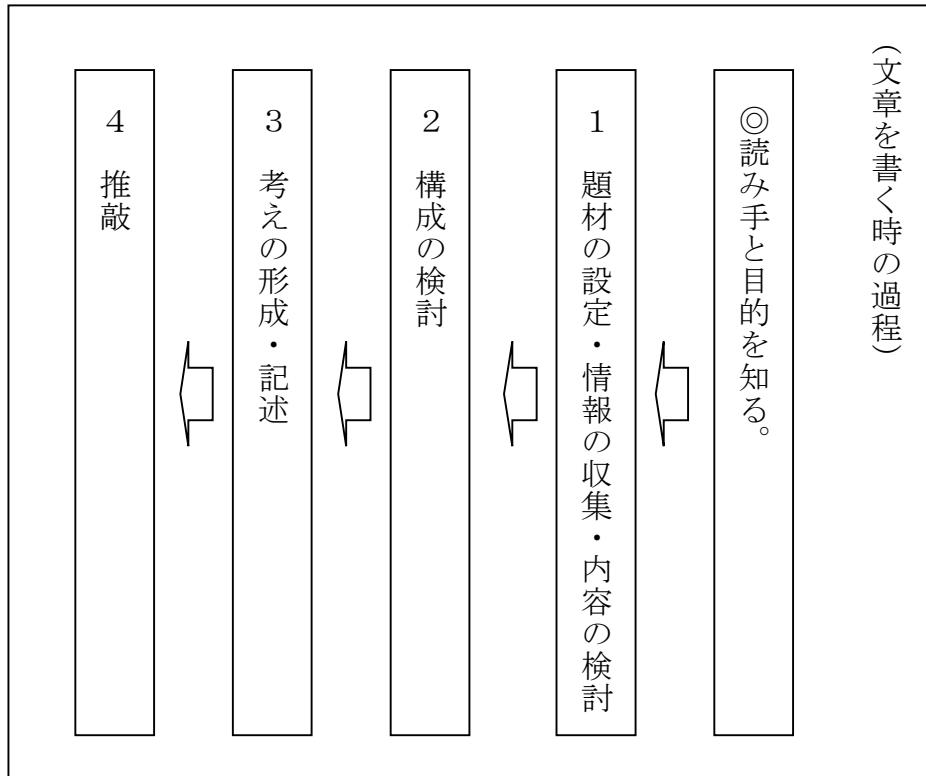
〔番 氏名〕

〔〕

【はじめに】

学校や日々の生活の中で、自分の考えや思いを文章で表現する機会はとても多いものです。例えれば、S H Rでのスピーチや各教科での調べ学習や課題発見・解決学習の内容について発表するときに、発表用の原稿を書くことがあります。運動会や文化フェスティバルなどの行事の後に、作文を書くことがあります。また、各学期の最初の学活で、一年間、または、学期ごとの決意を書くこともあるし、学期ごとの振り返りを書く時もあります。

(文章を書く時の過程)



このように、国語の授業以外でも、文章を書く機会は多いのです。

ところで、みなさんは、文章を書く時に、どのような過程で書いているのかを意識したことはありますか？ みなさんは文章を書く時、「書き手」になります。文章を書けば読む人、つまり、「読み手」が存在します。文章を書く時、みなさんは「書き手」として、「読み手」に、自分の考えや思いを理解してもらえるように、文章で「伝える」ことが必要になります。

さて教室のあちらこちらで、原稿用紙を目の前にして、こんなとまどいの声が聞こえてきます。
「どんな資料を使って書けばいいのか分からぬ。」「どういう構成で書けばいいのかな。」「書きたいことはあるけれど、どう表現すればいいのだろう。」「途中から何を書いているのか分からなくなってしまった。どこをどう直せばいいのだろう。」

文章を書く時には、まず、読み手と目的を知ることができます。

そして、自分の考えや思いを明確にし、その根拠になる具体例を示します。読み手に自分の意見を伝えるのに、どのような構成にすれば良いのか、具体例をどのように引用すれば良いのかを考え、文章を書き、読み直して清書をします。

この時、私たちは「論理」を使います。「論理」は、文章を書く時だけではなく、発表する時も読む時も使います。
では、「論理」とは一体何でしようか。

【論理とは何か】

さて、「論理」とは何でしようか。「論理」とは、「内容と内容との間に見られるつながり」です。そして、「意見と理由・事実」「原因と結果」「順序」「一般と具体」「全体と部分」の種類があります。

ここで、論理について例文をもとに説明します。

<p>① 私は夏が好きだ。なぜなら、海やプールで泳ぐことができるからだ。</p>	<p>上の文章は、「私は夏が好き（意見）」「海やプールで泳ぐことができる（理由）」というつながりをもっています。このように、意見と理由のつながりをもつていて、これを「意見と理由・事実」の論理と言います。</p>
<p>② 今日は青空が広がり、太陽が出ている。この状況から、天気が良いと言える。</p>	<p>上の文章は、「最初の一文で天気の状況を述べ、そこから「天気が良い」という結果を導いています。つまり、最初の一文は、「天気が良い」という結果を導く（原因）であると言えます。この場合、この二つの文は、原因と結果のつながりをもつており、このようなつながりを「原因と結果」の論理と言います。</p>
<p>③ 私が夏を好きな理由は二つある。一つ目は、海やプールで泳げるからだ。二つ目は、青空が広がり、太陽が出ているからだ。</p>	<p>上の文章は、「夏が好き（意見）」と述べて、その次に理由を二つ挙げるという構成になっています。このように、意見と理由の二つの事柄をどのように順番で述べるかという「事柄の並べ方」によるつながりを「順序」の論理と言います。</p>
<p>④ a トマト、きゅうり、スイカ、ゴーヤ。これらは夏の野菜だ。</p> <p>b 夏の野菜と言えば、トマト、きゅうり、スイカ、ゴーヤなどがある。</p>	<p>上の文章は、まず、aの文は、野菜の具体的な名前を挙げて、「夏の野菜」とまとめています。次に、bは「夏の野菜」とまとめてから、野菜の具体的な名前を挙げています。</p> <p>aのような「まとめと具体例」のつながり、bのような「具体例とまとめ」のつながりを、「一般と具体」の論理と言います。</p>
<p>⑤ 夏と言えば花火だ。花火には、打ち上げ花火、手持ち花火、パラシュート、線香花火など様々な種類がある。中でも、線香花火は、江戸時代から作られている日本の伝統的な花火だ。</p>	<p>上の文章は、「花火」という大まかな話題（内容）を取り上げ、そこから「線香花火」に注目しています。「花火」という大まかな内容と「線香花火」という細かい・詳しい内容つながりを「全体と部分」の論理と言います。</p>

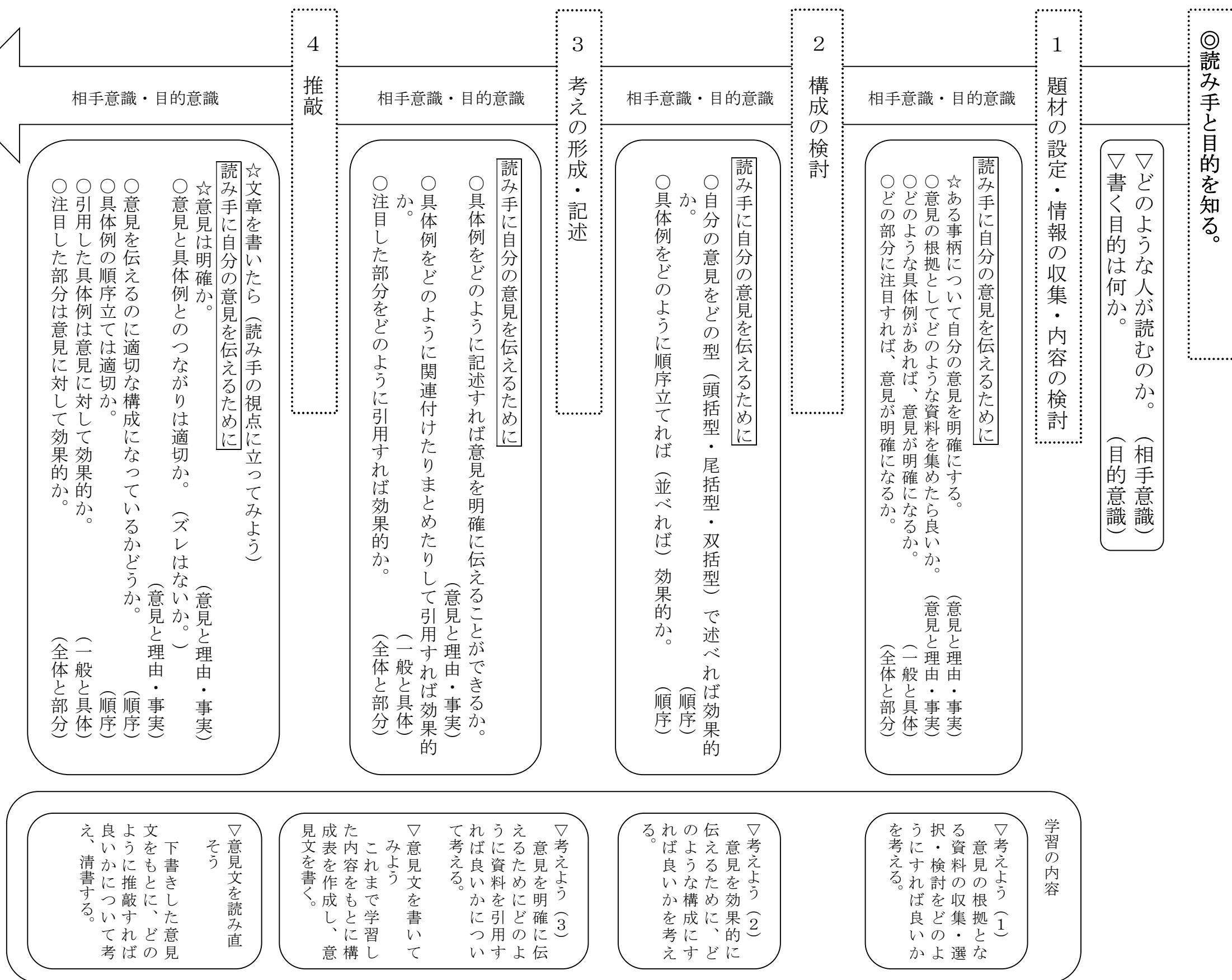
このように、私たちは普段から「論理」を使っているのです。

ではここで、論理の種類と意味・具体例を表でまとめたので、見てみましょう。

論理の種類	論理の意味・具体例 ($\triangle\triangle$ = 意見・結果 $\bigcirc\bigcirc\blacklozenge$ = 具体例)
意見と理由・事実	<p>意見とその意見とを裏付ける理由や事実（具体例）とのつながり</p> <p>$\bigcirc\bigcirc$だから$\triangle\triangle$になる。</p> <p>$\bigcirc\bigcirc$という事実があるから$\triangle\triangle$だ。</p>
原因と結果	<p>原因と結果によるつながり</p> <p>$\bigcirc\bigcirc$から$\triangle\triangle$になる。</p> <p>$\triangle\triangle$は、$\bigcirc\bigcirc$による。</p>
順序	<p>事柄の並べ方によるつながり</p> <ul style="list-style-type: none"> 意見や結果をどこで述べるかを表す $\triangle\triangle \rightarrow \bigcirc\bigcirc / \bigcirc\bigcirc \rightarrow \triangle\triangle / \triangle\triangle \rightarrow \bigcirc\bigcirc \rightarrow \triangle\triangle$ 理由や事実（具体例）をどの順序で述べるかを示す <p>$\square\square \rightarrow \bigcirc\bigcirc / \bigcirc\bigcirc \rightarrow \square\square$</p>
一般と具体	<p>まとめと具体例とのつながり</p> <p>\blacklozengeは$\triangle\triangle$である。例えば、$\bigcirc\bigcirc$や$\square\square$がある。</p> <p>$\bigcirc\bigcirc$という例がある。ここから、\blacklozengeは$\triangle\triangle$といえる。</p> <p>$\bigcirc\bigcirc$であり、$\square\square$である。つまり、\blacklozengeは$\triangle\triangle$だ。</p>
全体と部分	<p>大まかな点と詳しい点・細かい点とのつながり</p> <p>$\bigcirc\bigcirc$という点から$\triangle\triangle$であるといえる。</p> <p>特に$\bigcirc\bigcirc$に注目すると、$\triangle\triangle$であることがわかる。</p>

例にして、「書くこと」の学習過程に沿って見ていきましょう。

図1 「論理と考える視点」



清書

『十一人の主張―社会に目を向けて、自分が考えたことを意見文で主張しよう―』

考え方 (1) 題材の設定・情報の収集・内容の検討

(学習のめあて) 意見の根拠になる資料をどのように収集・選択すれば良いかを考える。

◇ (論理) と「考える視点」

「考える視点」

◎読み手に自分の意見を伝えるために

- ☆ある事柄について自分の意見を明確にする。
- 意見の根拠としてどのような資料を集めたら良いか。
- どのような具体例があれば、意見が明確になるか。
- どの部分に注目すれば、意見が明確になるか。

- (意見と理由・事実)
(意見と理由・事実)
(一般と具体)
(全体と部分)

☆ミワコさんとミワオくんは、三和川中学校の三年生です。二人は、三年生全員による校内意見発表大会に向け、「今の社会に思うこと」について、四百字程度の意見文を書きます。二人は、高齢者に関わることをテーマにして意見文を書くことにしました。

高齢者に関するテーマ

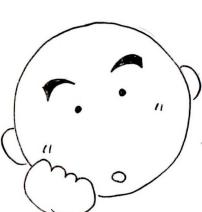
・年金・労働・孤立
・福祉・医療
・健康寿命
・自動車運転

最近の新聞で、世帯数の将来推計に関する記事が出ていたわ。これからは、高齢者の一人暮らしが増えて、社会的な孤立が問題になるかもしれない。だから、高齢者の孤立問題について意見文を書こうと思う。

曾祖母が、よくサロンでの出来事を話してくれるから、それを取り上げて書こうかな。でも、それだけじゃ足りないから、サロンに関する記事を探してみよう。

ミワコさん

おじいちゃんといつも話していることを書こうかな。
…たとえば…そうだなあ。おじいちゃんの運転かなあ。おじいちゃんの運転が危ないときがあるんだよね。
だけど、労働問題や福祉についても気になるな…。



ミワオくん

☆高齢者に関するテーマで意見文を書くので、ミワコさんは曾祖母に、ミワオくんは祖父に話を聞き、それを具体例に入れることにしました。

(ミワコさんのメモ)

☆曾祖母の話

- ア サロンが楽しい
- イ 友達ができた
- ウ もつといろいろな活動がしたい
- エ サロンでの活動で、絵手紙や俳句に興味をもつた
- オ 体を動かす活動もしたい
- カ サロンに来たくても来られない人もいる

☆メモだけでは不十分なので、一人は、高齢者に関する新聞記事を持ち寄りました。

(ミワオくんのメモ)

☆祖父の話

- a おじいちゃんの友達が免許を返した
- b チャレンジデーではグランドゴルフをし、優勝した
- c おじいちゃんの運転が心配
- d 運転ができなくなつたら外出が心配
- e 煙のそばにプラスチックごみが捨てられているので困る

資料I 統計局ホームページ
(平成三十一年四月十二日公表 図3)

☆一九五〇～二〇一八年（十月一日現在）の年齢区分別人口の割合の推移のグラフ

資料IV 中国新聞（令和元年五月十四日付）

☆国土交通省・経済産業省による公道での自動運転実証実験の記事
※二〇二〇年度に予定されている中型バスの自動運転実験を説明

資料II 中国新聞（平成三十一年四月二十日付）

☆国立社会保障・人口問題研究所が公表した都道府県別「日本の世帯数の将来推計」に関する記事
※A市のコミュニティカフェの取組を紹介

資料V 中国新聞（令和元年五月十六日付）

☆政府が七十歳まで働く機会の確保を企業の努力義務とする方針を固めたことについて説明

資料III 中国新聞（令和元年五月三日付）

☆平成三十一年四月二十九日の全国イベント「チャレンジデー」における三次市の参加率についての記事
※B市での取組を紹介

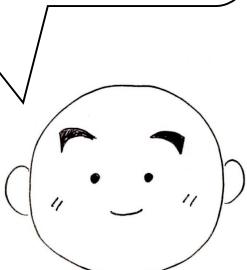
資料VI 中国新聞（令和元年六月十一日付）

☆政府が検討している高齢者免許制度の創設について説明

私は、高齢者が孤立しないように、サロンの充実と移動手段の確保が必要だと思います。曾祖母が、サロンに行くと、友達が増えたし、趣味もできたりから楽しいと書いています。でも、サロンに行きたくても行くことができない人もいるらしいから、それについても書きたい。ということで、資料は、「曾祖母の話」「資料II」「資料IV」にします。

〈ミワオくんの場合〉

僕は、おじいちゃんと一緒に話題になつた「高齢者の運転に関する問題」について書くことにしました。おじいちゃんの運転も危ないと感じるときもあるし。最近、高齢者の運転による事故も多いし。ただ、まだ意見がはつきりしないので、まずは資料を集めようと思います。



【考えてみよう1】

- ① ミワコさんは、何の論理を使って意見の根拠になる資料を選択しているでしょうか。ミワコさんの意見や会話をもとに考えましょう。
- ② なぜ、ミワコさんは資料II・IVを使うことにしたのでしょうか。理由を書きましょう。
- ③ ミワオくんはどの資料を選択すれば良いでしょうか。資料I～VIから選択しましょう。
- ④ なぜ、③の資料を選択するのが良いと思ったのですか。理由を書きましょう。

(3)	(1)
(4)	(2)

考え方 (2) 構成の検討

(学習のめあて)

それぞれの構成の特長を知り、自分の意見を述べるのに効果的な構成について考える。

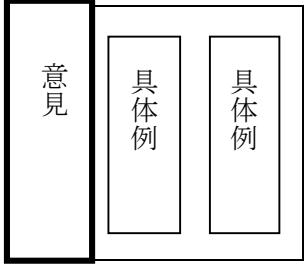
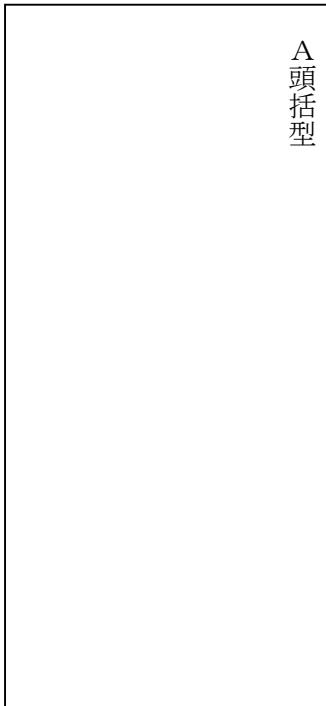
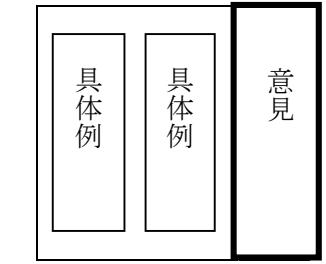
◇ (論理) と「考える視点」

「考える視点」

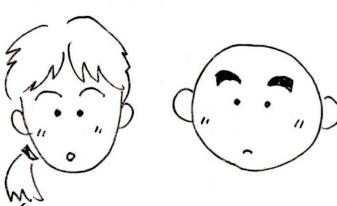
- ◎読み手に自分の意見を伝えるために
- 自分の意見をどの型 (頭括型・尾括型・双括型) で述べれば効果的か。
- 具体例をどのように順序立てれば (並べれば) 効果的か。

(順序)
(頭括型)

☆ミワコさんとミワオくんは、文章例をもとに三つの型の良さについてまとめることにしました。



【考えてみよう2】



① 文章例 A B C の書き手の意見にあたる段落を□で囲みましょう。

② 三つの型を次の視点で比較しましょう。

ア 意見の伝わり方

イ 全体のつながり
(論理の展開)

ウ 引用や表現の工夫

〔文章例A 頭括型〕

自動運転について、これから日本には必要なものではあるが、安全面に不安があるので、まだ改善していかなければないと考える。

自動運転のバスは、人件費が抑えられて路線を維持しやすくなる点、高齢者の移動手段の確保につながる点では、必要性を感じる。

現在、高齢者による自動車事故が相次いでおり、免許返納が話題になつてている。免許を返納すれば、移動手段がなくなる可能性も高い。だから、自動運転の乗り物が実現すれば、移動の不便さも改善される。

しかし、安全面に不安が残る。先月も無人運転の電車が逆走する事故が起きた。この事故が起きた時、「逆走は想定外」であり、原因も分かつていなかつた。無人であると、装置に異常があつてもすぐに対応することができない。だから、安全面について、どのようにすればいいのか、もう一度システムを見直す必要があるだろう。

〔文章例B 尾括型〕

現在、自動運転の実現に向けて実験が行われている。新聞に、ある都市で行われた実証実験について書かれていた。訪日外国人が、日本の複雑な交通手段を使いややすくするためのシステム開発だという。訪日外国人が多くなつてないので、自動運転という「次世代交通システム」は必要である。

しかし、安全面はどうだろうか。先日、無人運転の電車が逆走し、十五名が怪我をする事故が起きていた。記事によると、「前兆がなく、逆走は想定外」であり、原因もまだわかつていないという。このような事故が起きると、本当に無人運転（自動運転）が実現しても大丈夫なのだろうか、と疑問に思う。

実験では、運転手を同乗させ、ルート上に警備員も配置させるという。しかし、いつかは無人になるかもしれない。もしそうなつたとしても、乗つた人が安心して利用できるように、安全面を中心に、時間をかけて実験をし、実現につなげてほしい。

〔文章例C 双括型〕

私は、自動運転について、もつと慎重に議論を行うべきだと考える。

新聞によると、自動運転規定の改正道交法が成立したとある。自動運転の技術レベルによって五段階に分けられ、レベル3の運転中は、条件によつて携帯電話の使用やテレビの視聴が可能になるという。しかし、最近、無人運転をしている新交通システムが逆走し、重軽傷者が出た事故が起きたばかりである。記事によると、逆走は「想定外」であり、原因も分かつていなといいう。

このような想定外のことは、自動車でも起つてもかもしれない。もし、携帯電話をしたりテレビを視聴したりしているときに、「想定外」が起つたらどう対応するのだろうか。もつと、「想定外」について考えるべきではないか。便利さだけを求めるのではなく、想定外に対応する方法を考えるほうが重要であると思う。

☆ミワコさんは、前の時間に収集した資料を構成することにしました。

具体的な順番は、

○ ひいおばあちゃんの話

○ 資料Ⅱ「『日本の世帯数の将来推計』の公表に関する記事」

○ 資料Ⅳ「自動運転実証実験に関する記事」の順番にします。

自分の「サロンの充実」と「移動手段の確保」の意見は、曾祖母との話がきっかけだったから、曾祖母の話を最初に使います。そして、サロンを充実させるために参考になる例、移動手段の確保のヒントになる例、という順番にすると、全体的にまとまると思います。

意見

高齢者が孤立しないように、サロンの充実と移動手段の確保が必要である。

A 頭括型

意見

ミワコさんの場合

自分の意見

ミワコさんの場合

自分の意見

具体的例 1 曾祖母の話

具体的例 2 新聞記事 II

具体的例 3 新聞記事 IV

B 尾括型

意見

ミワコさんの場合

自分の意見

ミワコさんの場合

自分の意見

具体的例 1 曾祖母の話

具体的例 2 新聞記事 II

具体的例 3 新聞記事 IV

C 双括型

意見

ミワコさんの場合

自分の意見

ミワコさんの場合

自分の意見

具体的例 1 曾祖母の話

具体的例 2 新聞記事 II

具体的例 3 新聞記事 IV

自分の意見（まとめ）

3 高齢者の移動手段の確保のヒントになるから。

2 サロンの充実のヒントになるから。

1 意見「サロンの充実」「移動手段の確保」は曾祖母の話がきっかけだったから。

②具体的な順序立ての理由

曾祖母の話から、サロンの充実、

移動手段の確保の順番にすると、全体的にまとまると思うから。

3 中型バスの自動運転の実証実験

1 曾祖母の話

2 資料Ⅱ
(A市のコミュニティカフェ)

①具体的な順序



☆ミワオくんは、高齢者の運転に関する新聞記事を読み、意見をまとめました。

【考えてみよう3】

▽ミワオくんの意見をもとにして、

① 【考えてみよう1】で選んだミワオくんの資料を使って、具体例を順序立てましょう。

② なぜ、①のように具体例を順序立てたのかを説明しましょう。

③ ミワコさんの場合を参考にして、ミワオくんの意見文の構成をしましょう。

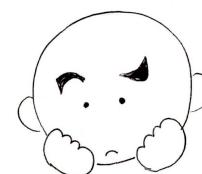
意見

高齢者が安心して運転したり移動したりするための制度を整えていく
ことが大切だ。

A 頭括型

ミワオくんの場合

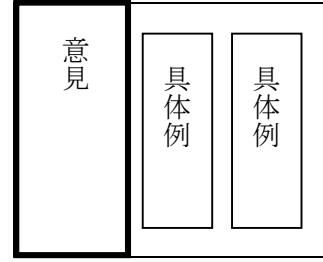
①具体例の順序



B 尾括型

ミワオくんの場合

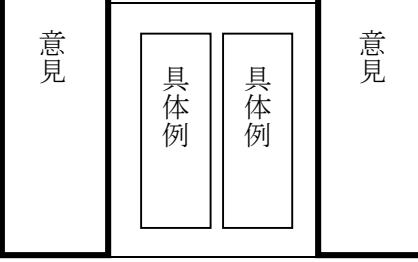
②具体例の順序立ての理由



C 双括型

具体例

具体例



ミワオくんの場合

『十一人の主張—社会に目を向けて、自分が考えたことを意見文で主張しよう—』

考え方 (3) 考えの形成／意見文を書いてみよう・記述

◇（論理）と「考える視点」

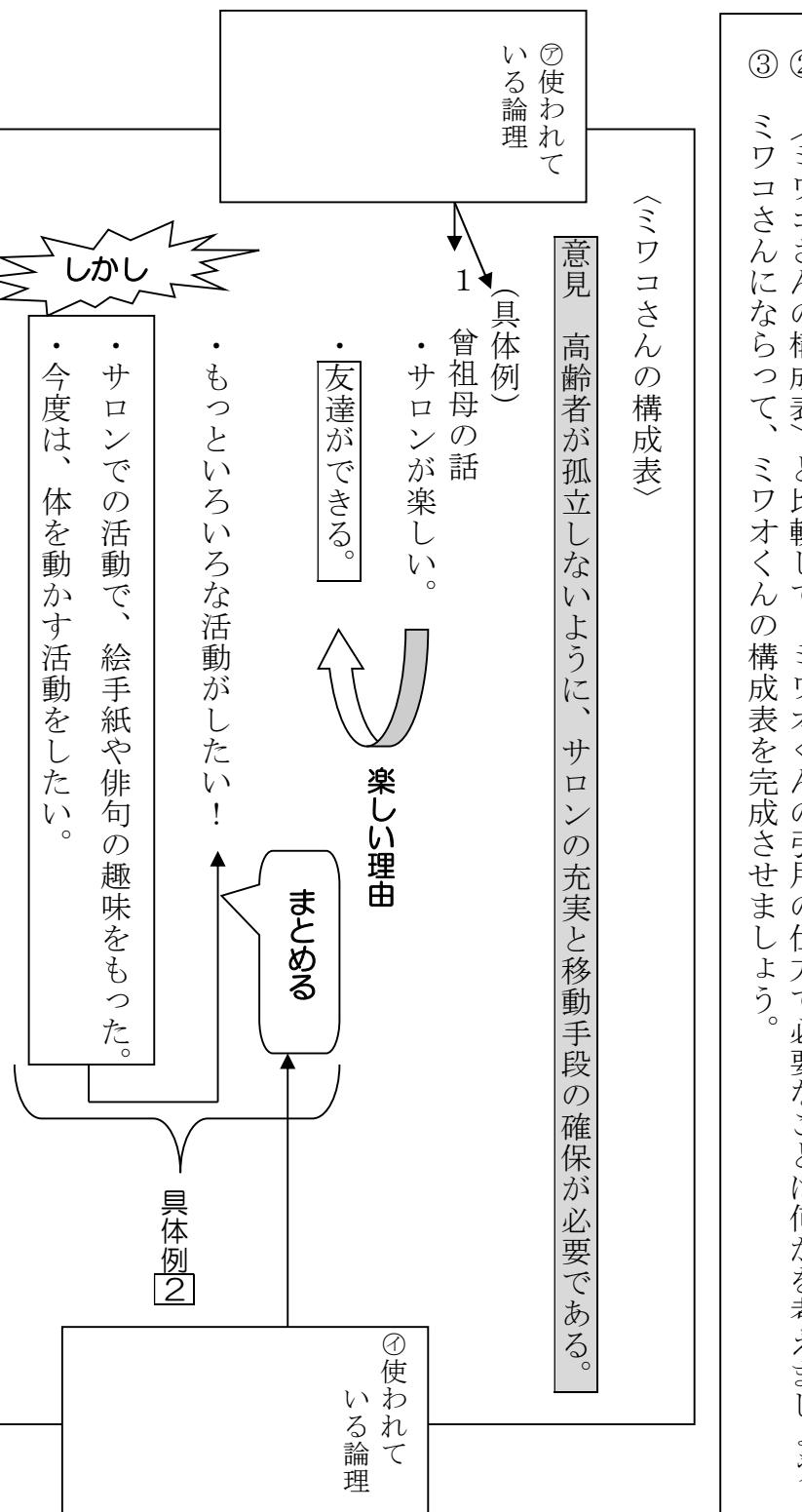
「考える視点」

◎読み手に自分の意見を伝えるために

- 具体例をどのように記述すれば意見を明確に伝えることができるか。
 - 具体例をどのように関連付けたりまとめたりして引用すれば効果的か。
 - 注目した部分をどのように引用すれば効果的か。

☆ミワコさんとミワオくんは、具体例の引用の仕方について考え、構成表を作成しました。

元と理由・事実 (一般と具体) (全体と部分)



具本列2

ナコノの文庫

具体例③

具体例③

ウ使われて

※コミュニケーションニティカフェの具体的な取組内容・高齢者にとってのコミュニケーションニティカフェがどういう存在かについて書いてある部分こ一線を引いてある。

日本の世帯数の将来推計（A市のコミュニティ）

ノイカフエの取組

1

どういう存在かについて書いてある部分に一線を引いている

具体例③ サロンに来たいけど、来られない人がいる→移動手段のヒント

資料IV 中国新聞（令和元年五月十四日付）
中国の自動車雲の裏正裏鏡

※自動運転が実現したときの効果が書いてある部分に一線を引いている

中型バスの自動運転の実証実験

〈ミワオくんの構成表〉

おじいちゃんの話

○意見 高齢者が安心して運転したり移動したりするための制度を整えることが大切だ。

①おじいちゃんの友達が免許を返納した。

②チャレンジデーでは、グランドゴルフをした。（優勝した）

③運転が心配。

④運転ができなくなつたら外出のとき心配。

⑤畑のそばにアラスカシタのビーチが捨てられたらおのづからぬ。

具体例

資料 I 統計局ホームページ（平成三十一年四月二十日公表）
☆一九五〇～二〇一八年の年齢区分別人口の割合の推移グラフ

具体例

資料 VI 中国新聞（令和元年六月十一日付）

☆政府が検討している高齢者免許制度の創設についての説明

- ・「限定条件付き免許」の導入について述べられている箇所を大まかに囲つている。

具体例

資料 IV 中国新聞（令和元年五月十四日付）

☆中型バスの自動運転の実証実験に関する記事

- ・自動運転の実証実験の内容に関して述べられている段落を大まかに囲つている。

〈まとめるときの視点〉

- 注目している部分は、引用するのに適切か。
- 具体的例の中で、関連性のあるものはないか。まとめることができるものはないか。
- 意見の根拠として、具体例は適切か。

(テーマ)・自分の意見

型(型)
〔文章構成〕

☆意見文を書くときのポイント
意見文は、相手を納得させるよう、説得力のある文章のことをいいます。
だから、自分の意見を明確にもち、その意見の根拠になる具体例を挙げることが大切です。

(考える視点)

- ☆意見と理由・事実
- ・自分の意見が明確か。
- ☆一般と具体
 - ・具体例が意見に対する理由や事実になつていてか。
- ☆全体と部分
 - ・注目した部分の引用が相手を納得させることができるか。

(記述するときのポイント)

- 制限字数の考え方
 - ・()以内(八割()九割以上)
四百字以内
三百二十()三百六十字以上
 - ・()程度(九割()十一割)
四百字程度
三百六十()四百四十字
 - ・制限字数を超えないように!
- 一文を適切な長さにする。
 - ・四十()五十字。最大でも八十字程度
- 文末は常体(()だ()である)にする。
- 自分の意見と区別するために、新聞記事から引用するときは、「()」を使う。

意見文を読み直そう・推敲

(学習のめあて) 自分の意見と具体例のつながりがあるかどうかを考えて文章を整える。

◆（論理）と「考える視点」

「考える視点」

◎読み手に自分の意見を伝えるために

☆意見は明確か。

○意見と具体例とのつなかりは適切か
(スレはなし)
○

○意見を云えるの、二箇切な構成になつて、いるかどうか

○具体例の順序立ては適切か。

○引用した具体例は意見に対して効果的か。

○注目した部分は意見に対して效果的か

1000

111

推敲とは、

藻」の間違いたないか
・言葉の使い方こ間違ひがなないか

・文末は統一されているか

※ 一た・であれ」と一であ
・別『教の書』の一の段

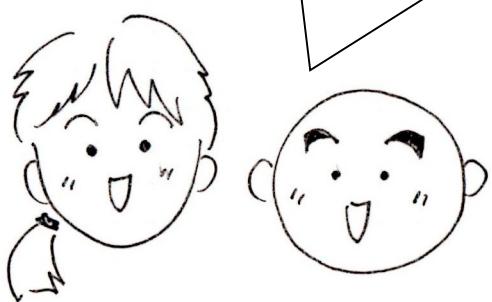
言葉に関する見直しをする

お世んか?

にねじられたり、高さを落す。不せがのは、秘密の見画です。

○自分の意見と具体例はつながっているか

〇文章の最初から最後まで一貫性があるか



※参考ページ

【読もう・やつてみよう】

教科書（光村図書）国語3）一二三。ページ『書く練習 推敲して文章を整える』

（意見と理由・事実）

(意見と理由・事実)

(順序)

【考えてみよう5】

☆ミワコさんは、下書きを次のように推敲しました。

①ミワコさんは、どのような論理を使っているでしょうか。□②③に書きましょう。

②ミワコさんとミワオくんの推敲を比較して、ミワオくんが推敲するためには何を考えてみましょう。

③ミワコさんにならって、ミワオくんの下書きの推敲を完成させましょう。

〈ミワコさんの推敲〉

私は、一人暮らしの高齢者が孤立しないように、サロンの活動内容の充実や移動手段の確保が大切だと考える。

私の曾祖母は、地域のサロンに参加している。活動がきっかけで趣味が増え、友達ができたので楽しいと言っている。けれど、もっと他の活動ができれば来る人も増えるかもしないとも言う。そして、サロンに参加しても、移動手段がなくて困っている人がいるらしい。

私は、曾祖母の話を聞いて、サロンは高齢者の孤立を防ぐために重要な役割を果たすものだと思った。

A市にはコミュニティカフェがある。カフェでは週六日、囲碁や体操やパソコン教室などのプログラムを開催しており、地域での居場所にもなっているという。私も行つてみたいと思った。これは、サロン活動の充実のヒントになるのではないかだろうか。

カフェのように、文化的なものに、運動できるものを活動に取り入れれば、活動の幅も増える。また、来年、中型バスの自動運転実験が行われるという。これが実現すると、高齢者の移動手段の確保につながると言われている。自動運転が実現することで、移動が難しい人が、サロンへ来る」とも可能になる。

自動運転は実現するといふ。私の地域もバスや電車の数が少ないので、実現すれば多くに利用したい。

サロンの充実と移動手段の確保が高齢者の孤立を防ぐことにつながるから開発することが大切だ。

このように、上れかわら活動内容の充実や自動運転に向けた開発をして欲しい。



①使われて
いる論理

②使われて
いる論理

「私は行つてみたいと思った」の部分は、A市のカフェに関する感想です。だから、意見文には必要ないと思い、一文を削除しました。

「これはうないだろうか」は、A市の例を受けてのまとめの一文なので、この位置ではよくないと思い、移動させます。

最後の一文は意見が明確ではないので、書き直します。

この二文は意見とのつながりがないので、削除しました。

①使われて
いる論理

祖父
おじいちゃんの運転は危ない。

最近、高齢者の事故が多くなっている。これから高齢化が進む中で、高齢の運転者が増えていくだろう。だから、事故がますます多くなるのではないか。

祖父
僕のおじいちゃんは、とてもスポーツマンだ。サロンには自分で運転して行っている。僕も雨が降った日に中

学校まで送り迎えをしてもらう。おじいちゃんにはいつも感謝しています。ありがとうございます。おじいちゃんにはいつ

かしいのでなかなか言えません。けれど、運転が危険に思いう時がある。年齢的なこともあります。祖父の友達の中に

も免許証を返す人が増えているそうだ。
祖父自身も運転免許証を返

そうかどうか悩んでいる。

では、なぜ、悩むのですか。それは、免許証を返すと、外出の時に不便だからです。この地域では、バスや電車などの本数が少ないともあり、自動車がないと生活できないという事情もある。

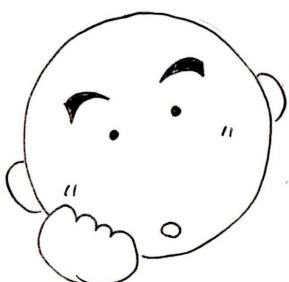
僕もB市内へ買い物に行くときに困っている。

祖父
だから、おじいちゃんに連れて行つてもらうことが多いので、おじいちゃんの免許がなくなると僕も困る。
みんな困ると思います。

だから、B市へもつと楽に行けるように、バスや電

車を増やして欲しいです。

高齢化が進む→根拠として、統計局のグラフのことを書き加える。



【ミワコさんの意見文完成例】



(双括型)

私は、一人暮らしの高齢者が孤立しないように、サロンの活動内容の充実や移動手段の確保が大切だと考える。

私の曾祖母は、地域のサロンに参加している。活動がきっかけで趣味が増え、友達ができたので楽しいと言う。けれど、もつと他の活動ができれば来る人も増えるかもしれないとも言う。さらに、サロンに参加したくても、移動手段がなくて困っている人がいるらしい。私は、曾祖母の話を聞いて、サロンは高齢者の孤立を防ぐために重要な役割を果たすものだと思った。

A市では、カフェで週六日、囲碁や体操やパソコン教室などのプログラムを開催しているという。文化的なものの他に、運動できるものを活動に取り入れれば、活動の幅も増える。これは、サロン活動のヒントになるのではないだろうか。また、来年、中型バスの自動運転実験が行われるという。これが実現すると、高齢者の移動手段の確保につながると言われている。自動運転が実現することで、移動が難しい人が、サロンへ来ることも可能になる。

このように、サロンの活動内容が充実し、さらに、移動手段が確保できれば、交流の場ができる。高齢者が孤立することがなくなるだろう。だから、これからも活動内容の充実や自動運転の確保に向けての開発が大切だ。

(頭括型)

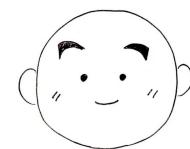
私は、一人暮らしの高齢者が孤立しないように、サロンの活動内容の充実や移動手段の確保が大切だと考える。サロンの活動内容が充実し、移動手段が確保されれば、交流の場ができるからだ。

私の曾祖母は、地域のサロンに参加している。活動がきっかけで趣味が増え、友達ができたので楽しいと言う。けれど、もつと他の活動ができれば来る人も増えるかもしれないとも言う。さらに、サロンに参加したくても、移動手段がなくて困っている人がいるらしい。私は、曾祖母の話を聞いて、サロンは高齢者の孤立を防ぐために重要な役割を果たすものだと思った。

A市では、カフェで週六日、囲碁や体操やパソコン教室などのプログラムを開催しているという。文化的なものの他に、運動できるものを活動に取り入れれば、活動の幅も増える。これは、サロン活動のヒントになるのではないだろうか。また、来年、中型バスの自動運転実験が行われるという。これが実現すると、高齢者の移動手段の確保につながると言われている。自動運転が実現することで、移動が難しい人が、サロンへ来ることも可能になる。

このようなサロンの活動内容の充実や自動運転に向けての確保は重要になるだろう。

【ミワオくんの意見文完成例】



(尾括型)

最近、高齢者の事故が多くなっている。統計局が公表した年齢区分別人口の割合の推移のグラフからも分かるように、これからも高齢化は進んで行く。高齢の運転者が増えていく中で、事故はますます多くなるかもしれない。

自分には祖父がいる。祖父は地域のサロンに行くときに自分で運転する。僕も雨が降った日は、中学校まで送迎をもらっている。ときどき、祖父の運転を危険に思う時がある。年齢的なこともあります。祖父の友達の中にも免許証を返す人が増えているそうだ。祖父自身も運転免許証を返そうかどうか悩んでいる。

では、なぜ、悩むのか。それは、免許証を返すと、外出の時に不便だからだ。この地域では、バスや電車などの本数が少ないので運転できるようにしようとしている。高齢者の免許制度の検討をしている。

また、国土交通省と経済産業省が、来年度から自動運転の実証実験を行う予定だ。これが実現すれば、高齢者の移動手段の確保につながるという。

このように、安全運転ができるような制度を作り、免許証がなくても、安心して移動できるような整備を早く整える必要がある。